

2011年 1 月30日 実施

平成22年度（第44回）
情報処理検定試験
〈プログラミング部門〉
第2級 試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 【1】 【2】 【3】 【4】 は共通問題です。
5. 【5】 【6】 【7】 の問題は、COBOL・イベント駆動型 BASIC のどちらか 1 つを選択し、解答用紙の選択言語を で囲んでください。
6. 電卓などの計算用具は使用できません。
7. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
8. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
9. 制限時間は50分です。

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) コンピュータに計算させた合計と、別の方法で計算した合計が同じであることを検査すること。
- (2) コンピュータが直接理解することのできる言語。
- (3) 流れ図やプログラムにしたがって、記憶領域の値の変化を確認する作業。

解答群

ア. リミットチェック

イ. 機械語

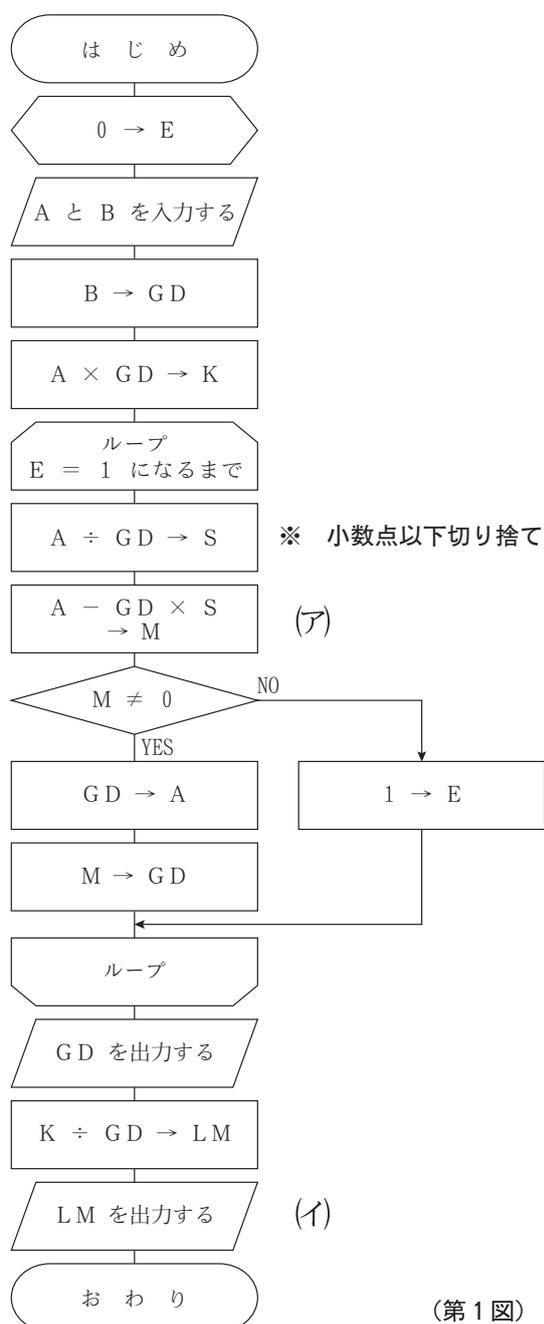
ウ. トータルチェック

エ. コーディング

オ. C言語

カ. トレース

問2. 第1図の流れ図にしたがって処理するとき、次の(1)~(3)に答えなさい。なお、入力するAの値は2以上の整数、Bの値はAの値より小さい正の整数とする。



- (1) Aの値が33, Bの値が9のとき、(ア)の処理は何回実行されるか答えなさい。
- (2) Aの値が40, Bの値が25のとき、(イ)で出力されるLMの値はいくつか答えなさい。
- (3) (イ)で出力されるLMの値を説明した文のうち、正しいものはどれか、ア~ウから選び、記号で答えなさい。
 - ア. LMの値は必ず奇数になる。
 - イ. LMの値は必ずBの値の倍数になる。
 - ウ. LMの値は必ず偶数になる。

[COBOL選択者のための問題]

【5】 第1図のようなあるガソリンスタンドの一日のガソリン販売量を記録したファイルを読み、処理条件にしたがって第2図のように印字する。プログラムの空欄にあてはまる答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

入力形式

(ファイル名: HANBAI-F, レコード名: HANBAI-R)

販売コード (HAN) ×××	区分コード (KU) ×	販売量 (GAS) ×××
-----------------------	--------------------	---------------------

(第1図)

処理条件

- はじめに、キーボードから本日の一般の販売単価を入力する。なお、会員の販売単価は一般の2円引きとする。
- 第1図のファイルを読み、第2図のように販売コードから販売金額までを印字する。なお、区分コードは1が一般、2が会員である。
- 販売金額は、次の計算式で求める。
販売金額 = 販売単価 × 販売量
- ファイルを読み終えたあと、第2図のように一般販売件数、会員販売件数、平均販売金額と最高販売金額を印字する。
- 入力データにエラーはないものとする。

解答群

- ア. KENSU + IKEN
- イ. HEIKIN
- ウ. KU = 2
- エ. GOKEI
- オ. COMPUTE KINGAKU = KTAN * GAS
- カ. KINGAKU
- キ. KU = 1
- ク. MAX
- ケ. COMPUTE KINGAKU = ITAN * GAS
- コ. IKEN + KKEN

WORKING-STORAGE SECTION.

```

01 ITAN          PIC 9(03).
01 KTAN          PIC 9(03).
   }
01 MEISAI-GYO.
   02            PIC X(06) VALUE SPACE.
   02 M-HAN      PIC X(03).
   02            PIC X(08) VALUE SPACE.
   02 M-KUNAM    PIC X(04).
   02            PIC X(08) VALUE SPACE.
   02 M-TK       PIC ZZ9.
   02            PIC X(08) VALUE SPACE.
   02 M-GAS      PIC ZZ9.
   02            PIC X(08) VALUE SPACE.
   02 M-KIN      PIC ZZ, ZZ9.
01 K-G.
   02            PIC X(18) VALUE SPACE.
   02 K-IKEN     PIC ZZ9.
   02            PIC X(21) VALUE SPACE.
   02 K-KKEN     PIC ZZ9.
01 H-G.
   02            PIC X(51) VALUE SPACE.
   02 H-HEIKIN  PIC ZZ, ZZ9.
01 MAX-G.
   02            PIC X(51) VALUE SPACE.
   02 M-MAX     PIC ZZ, ZZ9.
    
```

出力形式

(ファイル名: LIST-F, レコード名: LIST-R)

(ガソリン販売一覧表)				
(販売コード)	(区分)	(販売単価)	(販売量)	(販売金額)
101	一般	129	19	2,451
102	会員	127	33	4,191
}	}	}	}	}
613	会員	127	42	5,334
614	一般	129	29	3,741
(一般販売件数) 35		(会員販売件数) 52		
				(平均販売金額) 3,580
				(最高販売金額) 7,095

(第2図)

PROCEDURE DIVISION.

SYORI.

```

OPEN INPUT HANBAI-F OUTPUT LIST-F
INITIALIZE E-FLG IKEN KKEN GOKEI (1)
DISPLAY "本日の一般の販売単価を入力してください"
ACCEPT ITAN
COMPUTE KTAN = ITAN - 2
PERFORM UNTIL E-FLG = "OFF"
  READ HANBAI-F
  AT END
    MOVE "OFF" TO E-FLG
  NOT AT END
    IF (2)
      THEN
        COMPUTE KINGAKU = ITAN * GAS
        COMPUTE IKEN = IKEN + 1
        MOVE "一般" TO M-KUNAM
        MOVE ITAN TO M-TK
      ELSE
        (3)
        COMPUTE KKEN = KKEN + 1
        MOVE "会員" TO M-KUNAM
        MOVE KTAN TO M-TK
      END-IF
    END-READ
  END-PERFORM
  MOVE IKEN TO K-IKEN
  MOVE KKEN TO K-KKEN
  WRITE LIST-R FROM K-G AFTER 2
  COMPUTE KENSU = (4)
  COMPUTE HEIKIN = GOKEI / KENSU
  MOVE (5) TO H-HEIKIN
  WRITE LIST-R FROM H-G AFTER 1
  MOVE MAX TO M-MAX
  WRITE LIST-R FROM MAX-G AFTER 1
CLOSE HANBAI-F LIST-F
STOP RUN.
    
```

[COBOL選択者のための問題]

【6】 第1図のようなある高校の1年生進路ガイダンス用の進路希望ファイルを読み、処理条件にしたがって第2図のように印字する。第6図の流れ図の(1)～(5)にあてはまる答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

入力形式

年 (NEN)	組 (KUMI)	番号 (BAN)	希望コード (KIB)
×	×	×	×

(第1図)

処理条件

- (1) 第1図の希望コードは1～6である。希望コードを添字として第3図のテーブルSNKB-TABに進路希望の種類が記憶されている。また、第4図のテーブルSEITO-TABには生徒名が組、番号順に記憶されている。なお、組は1～7で各組とも生徒数は40名である。

テーブル SNKB-TAB

SNKB	民間企業	公務員	大学	短大	専門学校	未定
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)

(第3図)

テーブル SEITO-TAB

SEITO	青木○○	～	和田□□
	(1)	～	(280)

(第4図)

- (2) 第1図のファイルを読み、希望コードごとに第5図のテーブルSNIN-TABに人数を集計する。なお、テーブルSNIN-TABは第3図のテーブルと添字で対応している。

テーブル SNIN-TAB

SNIN	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(第5図)

- (3) 希望コードが1～2は就職希望人数、3～5は進学希望人数として人数を集計する。また、希望コードが6のときは、組、番号、生徒名を印字する。なお、生徒名の添字は、次の計算式で求める。

$$\text{添字} = (\text{組} - 1) \times 40 + \text{番号}$$

- (4) ファイルを読み終えたあと、各進路希望の割合(%)と教室数(30名を1教室として割り当てる)を次の計算式で求め、第2図のように印字する。

$$\text{割合}(\%) = \frac{\text{各進路希望の人数}}{280} \times 100$$

$$\text{教室数} = \frac{\text{各進路希望の人数} + 29}{30}$$

(小数点以下切り捨て)

- (5) 最後に教室数計および就職希望人数と進学希望人数を印字して処理を終了する。
 (6) 入力データにエラーはないものとする。

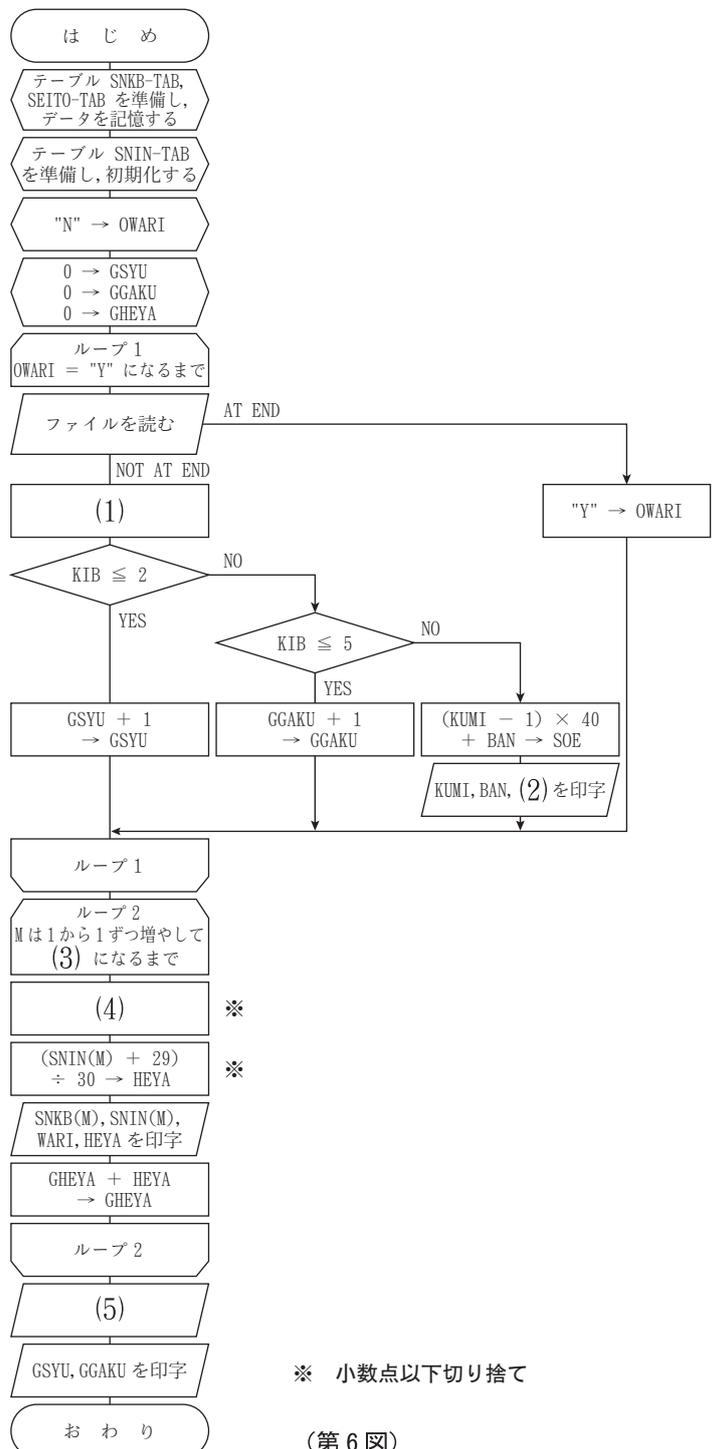
出力形式

(1年生進路ガイダンス1次希望調査)
 (進路未定の生徒)

(組)	(番号)	(生徒名)
2	26	中野▽▽
}	}	}
7	19	坂田△△

(進路希望)	(人数)	(割合(%))	(教室数)
民間企業	66	23	3
公務員	16	5	1
}	}	}	}
未定	11	3	1
			(教室数計) 13
(就職希望人数)	82	(進学希望人数)	187

(第2図)



※ 小数点以下切り捨て

(第6図)

解答群

- ア. GHEYA を印字
- イ. SEITO(BAN)
- ウ. SNIN(M) × 100 ÷ 280 → WARI
- エ. SNIN(KIB) + 1 → SNIN(KIB)
- オ. M > 280
- カ. SEITO(SOE)
- キ. SNIN(BAN) + 1 → SNIN(BAN)
- ク. SNIN(KIB) × 100 ÷ 280 → WARI
- ケ. M > 6
- コ. HEYA を印字

[COBOL選択者のための問題]

2011.01 2-⑤

【7】 第1図のようなある会社の得意先の販売データを記録したファイルを読み、処理条件にしたがって第2図のように印字するプログラムの空欄をうめなさい。

入力形式

(ファイル名: THAN-F, レコード名: THAN-R)

月日 (HI)	得意先コード (TSCD)	代金コード (DKCD)	金額 (HKIN)
××××	×××	×	×～×

(第1図)

処理条件

- 第1図の代金コードは、1が現金、2がその他である。
- 第3図のテーブルTOKU-Tには得意先コード、テーブルMEI-Tには得意先名が記憶されている。なお、第3図の各テーブルは、添字で対応している。

テーブル TOKU-T

TOKU	101	～	187
	(1)	～	(20)

テーブル MEI-T

MEI	AA社	～	TT社
	(1)	～	(20)

(第3図)

- 第1図のファイルを読み、得意先コードをもとに第3図のテーブルTOKU-Tを探索し、第4図のテーブルDKIN-Tに金額を集計する。なお、代金コードが1の場合はDKIN(1)～(20)、2の場合はDKIN(21)～(40)を利用する。

テーブル DKIN-T

	(AA社 現金計)	～	(TT社 現金計)	(AA社 その他計)	～	(TT社 その他計)
DKIN	(1)	～	(20)	(21)	～	(40)

(第4図)

- ファイルを読み終えたあと、次の処理を行う。
 - 現金販売またはその他販売があった場合、現金比率(%)を次の計算式で求める。

$$\text{現金比率(\%)} = \frac{\text{現金計} \times 100}{\text{金額計}}$$
 (小数点以下四捨五入)
 - 現金比率(%)が70以上の場合、判定を「○」として、第2図のように得意先名から判定までを印字する。
 - 総計と総計の現金比率(%)を求め、印字する。
- 最後に、現金比率(%)が70以上の得意先数と販売のなかった得意先数を印字して、処理を終了する。
- 入力データにエラーはないものとする。

WORKING-STORAGE SECTION.

```

01 FLG          PIC 9(01).
01 KINKEI       PIC 9(08).
01 GENKEI       PIC 9(07).
01 HOKAKEI      PIC 9(07).
    }
01 DKIN-T.
02 DKIN        PIC 9(07) OCCURS 40 TIMES.
01 MEISAI-GYO.
02             PIC X(02) VALUE SPACE.
02 MEI-M        PIC X(06).
02             PIC X(03) VALUE SPACE.
    }
01 KAZU-GYO.
02             PIC X(32) VALUE SPACE.
02 KAZU-G       PIC Z9.
    
```

出力形式

(ファイル名: PRINT-F, レコード名: PRINT-R)

(得意先別販売金額集計表)					
(得意先名)	(金額計)	(現金計)	(その他計)	(現金比率(%))	(判定)
AA社	440,000	320,000	120,000	73	○
}	}	}	}	}	}
SS社	560,000	220,000	340,000	39	
TT社	420,000	370,000	50,000	88	○
総計	7,550,000	4,300,000	3,250,000	57	
(現金比率(%)が70以上の得意先数)				7	
(販売のなかった得意先数)				2	

(第2図)

PROCEDURE DIVISION.

```

P1. OPEN INPUT THAN-F OUTPUT PRINT-F
    INITIALIZE FLG DKIN-T (ア) HOKAKEI KAZU1 KAZU2
    PERFORM UNTIL FLG = 1
        READ THAN-F
        AT END
            MOVE 1 TO FLG
        NOT AT END
            MOVE 1 TO M
            PERFORM UNTIL (イ)
                COMPUTE M = M + 1
            END-PERFORM
            IF DKCD = 2
                THEN
                    COMPUTE M = M + 20
                END-IF
            (ウ)
        END-READ
    END-PERFORM
    PERFORM VARYING S FROM 1 BY 1 UNTIL S > 20
    COMPUTE T = (エ)
    IF DKIN(S) > 0 OR DKIN(T) > 0
        THEN
            COMPUTE KINKEI = DKIN(S) + DKIN(T)
            COMPUTE RITU ROUNDED = DKIN(S) * 100 / KINKEI
            MOVE MEI(S) TO MEI-M
            MOVE KINKEI TO KINKEI-M
            MOVE DKIN(S) TO GEN-M
            MOVE DKIN(T) TO HOKA-M
            MOVE RITU TO RITU-M
            IF (オ)
                THEN
                    MOVE "○" TO HAN-M
                    COMPUTE KAZU1 = KAZU1 + 1
                ELSE
                    MOVE SPACE TO HAN-M
            END-IF
            WRITE PRINT-R FROM MEISAI-GYO AFTER 1
            COMPUTE GENKEI = GENKEI + DKIN(S)
            COMPUTE HOKAKEI = HOKAKEI + DKIN(T)
        ELSE
            COMPUTE KAZU2 = KAZU2 + 1
        END-IF
    END-PERFORM
    COMPUTE SOKEI = GENKEI + HOKAKEI
    COMPUTE RITU ROUNDED = GENKEI * 100 / SOKEI
    MOVE "総計" TO MEI-M
    MOVE SOKEI TO KINKEI-M
    MOVE GENKEI TO GEN-M
    MOVE HOKAKEI TO HOKA-M
    MOVE RITU TO RITU-M
    MOVE SPACE TO HAN-M
    WRITE PRINT-R FROM MEISAI-GYO AFTER 1
    MOVE KAZU1 TO KAZU-G
    WRITE PRINT-R FROM KAZU-GYO AFTER 2
    MOVE KAZU2 TO KAZU-G
    WRITE PRINT-R FROM KAZU-GYO AFTER 1
    CLOSE THAN-F PRINT-F
    STOP RUN.
    
```

[イベント駆動型BASIC選択者のための問題]

2011.01 2-⑥

【5】 あるガソリンスタンドの一日のガソリン販売データを入力し、処理条件にしたがって第2図の実行形式のように表示する。プログラムの空欄にあてはまる答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

フォーム

本日の販売単価		一般 <input type="text" value="Label1"/>	会員 <input type="text" value="Label2"/>	<input type="button" value="Command1"/>
入力欄				
販売コード	区分コード	販売量		<input type="button" value="Command2"/>
<input type="text" value="Text1"/>	<input type="text" value="Text2"/>	<input type="text" value="Text3"/>		<input type="button" value="Command3"/>
区分	<input type="text" value="Label3"/>	販売金額	<input type="text" value="Label4"/>	
一般販売件数	<input type="text" value="Label5"/>	平均販売金額	<input type="text" value="Label7"/>	
会員販売件数	<input type="text" value="Label6"/>	最高販売金額	<input type="text" value="Label8"/>	

(第1図)

実行形式

本日の販売単価		一般 <input type="text" value="129"/>	会員 <input type="text" value="127"/>	<input type="button" value="処理"/>
入力欄				
販売コード	区分コード	販売量		<input type="button" value="クリア"/>
<input type="text" value="302"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="28"/>		<input type="button" value="終了"/>
区分	<input type="text" value="会員"/>	販売金額	<input type="text" value="3,556"/>	
一般販売件数	<input type="text" value="14"/>	平均販売金額	<input type="text" value="3,385"/>	
会員販売件数	<input type="text" value="38"/>	最高販売金額	<input type="text" value="4,191"/>	

(第2図)

処理条件

- (1) フォームロード時に、インプットボックスから本日の一般の販売単価を入力しLabel1に表示する。なお、会員の販売単価は一般の2円引きとしLabel2に表示する。
- (2) 第2図の販売コード、区分コード、販売量を入力し、「処理」ボタンをクリックすると次の処理を行う。
 - ① 区分は、区分コードが1の場合は一般、2の場合は会員としLabel3に表示する。
 - ② 販売金額は、次の計算式で求めLabel4に表示する。

$$\text{販売金額} = \text{販売単価} \times \text{販売量}$$
 - ③ 入力時点までの一般販売件数、会員販売件数、平均販売金額、最高販売金額をLabel5からLabel8に表示する。
- (3) 表示に関する設定は、第2図のとおりとする。また、入力データにエラーはなく、操作は正常に行われるものとする。

解答群

- ア. Kensu + Iken
- イ. Heikin
- ウ. Ku = 2
- エ. Gokei
- オ. Kingaku = Ktan * Gas
- カ. Kingaku = 0
- キ. Ku = 1
- ク. Max = 0
- ケ. Kingaku = Itan * Gas
- コ. Iken + Kken

```
Option Explicit
Dim Itan, Ktan, Iken, Kken, Max As Integer
Dim Gokei As Long
```

```
Private Sub Syokyo()
    Text1.Text = "": Text2.Text = "": Text3.Text = ""
    Label3.Caption = "": Label4.Caption = ""
End Sub
```

```
Private Sub Command2_Click() (クリア)
    Call Syokyo
End Sub
```

```
Private Sub Command3_Click() (終了)
    End
End Sub
```

```
Private Sub Form_Load()
```

```
    Itan = Val(InputBox("本日の一般の販売単価を入力してください"))
    Ktan = Itan - 2
    Label1.Caption = Format(Itan, "##0")
    Label2.Caption = Format(Ktan, "##0")
    Label5.Caption = "": Label6.Caption = ""
    Label7.Caption = "": Label8.Caption = ""
    Call Syokyo
    Iken = 0
    Kken = 0
    Gokei = 0
    
```

```
End Sub
```

```
Private Sub Command1_Click()
```

(処理)

```
    Dim Han, Ku, Gas As Integer
    Dim Kensu, Heikin As Integer
    Dim Kingaku As Long
    Han = Val(Text1.Text)
    Ku = Val(Text2.Text)
    Gas = Val(Text3.Text)
    If  Then
        Kingaku = Itan * Gas
        Iken = Iken + 1
        Label3.Caption = "一般"
    Else
        
        Kken = Kken + 1
        Label3.Caption = "会員"
    End If
    Gokei = Gokei + Kingaku
    Kensu = 
    Heikin = Gokei / Kensu
    Label4.Caption = Format(Kingaku, "##,##0")
    Label5.Caption = Format(Iken, "##0")
    Label6.Caption = Format(Kken, "##0")
    Label7.Caption = Format(, "##,##0")
    If Kingaku > Max Then
        Max = Kingaku
        Label8.Caption = Format(Max, "##,##0")
    End If
End Sub
```

【イベント駆動型BASIC選択者のための問題】

【6】 第1図のようなある高校の1年生進路ガイダンス用の進路希望データを読み、処理条件にしたがって第2図のように表示する。第6図の流れ図の(1)~(5)にあてはまる答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

入力形式

年 (Nen)	組 (Kumi)	番号 (Ban)	希望コード (Kib)
×	×	×	×

(第1図)

処理条件

- (1) フォームロード時に、第3図の配列 Snkb に進路希望の種類を、第4図の配列 Seito に生徒名を組、番号順に記憶する。なお、第1図の希望コードは、1~6であり、配列 Snkb と添字で対応している。また、組は1~7で各組とも生徒数は40名である。

配列

Snkb	民間企業	公務員	大学	短大	専門学校	未定
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)

(第3図)

Seito	青木○○	~	和田□□
	(1)	~	(280)

(第4図)

- (2) 第2図の「処理」ボタンをクリックすると、第1図のデータを読み、次の処理を行う。

- ① 希望コードごとに第5図の配列 Snin に人数を集計する。なお、配列 Snin は第3図の配列と添字で対応している。

配列

Snin	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(第5図)

- ② 希望コードが1~2は就職希望人数、3~5は進学希望人数として人数を集計する。また、希望コードが6のときは、組、番号、生徒名を Label1 に表示する。なお、生徒名の添字は、次の計算式で求める。

$$\text{添字} = (\text{組} - 1) \times 40 + \text{番号}$$

- (3) データを読み終えたあと、各進路希望の割合(%)と教室数(30名を1教室として割り当てる)を次の計算式で求め、第2図のように Label2 に表示する。

$$\text{割合(\%)} = \frac{\text{各進路希望の人数}}{280} \times 100$$

$$\text{教室数} = \frac{\text{各進路希望の人数} + 29}{30}$$

(小数点以下切り捨て)

- (4) 最後に教室数計を Label3 に、就職希望人数と進学希望人数を Label4 と Label5 に表示して処理を終了する。

- (5) 表示に関する設定は、第2図のとおりとする。また、入力データにエラーはなく、操作は正常に行われるものとする。

解答群

- ア. Gheya
- イ. Seito(Ban)
- ウ. $\text{Snin}(m) \times 100 \div 280 \rightarrow \text{Wari}$
- エ. $\text{Snin}(\text{Kib}) + 1 \rightarrow \text{Snin}(\text{Kib})$
- オ. 280
- カ. Seito(Soe)
- キ. $\text{Snin}(\text{Ban}) + 1 \rightarrow \text{Snin}(\text{Ban})$
- ク. $\text{Snin}(\text{Kib}) \times 100 \div 280 \rightarrow \text{Wari}$
- ケ. 6
- コ. Heya

実行形式

1年生進路ガイダンス1次希望調査

◇進路未定の生徒◇

組	番号	生徒名
2	26	中野▽▽
7	19	坂田△△

(Label1)

進路希望	人数	割合(%)	教室数
民間企業	66	23	3
公務員	16	5	1
未定	11	3	1

(Label2) 教室数計 (Label3) 13

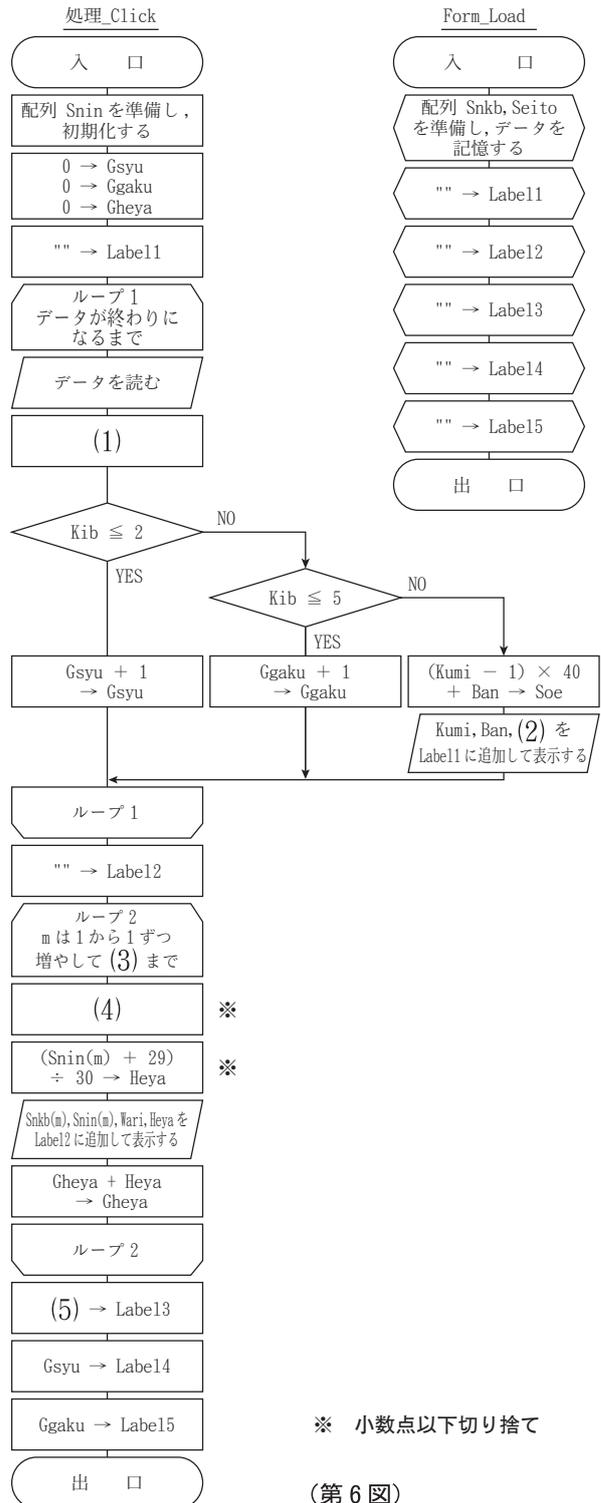
就職希望人数 (Label14) 82

進学希望人数 (Label15) 187

処理

終了

(第2図)



※ 小数点以下切り捨て

【7】 ある会社の得意先の販売データを入力し、処理条件にしたがって第2図の実行形式のように表示するプログラムの空欄をうめなさい。

フォーム

(第1図)

実行形式

(第2図)

処理条件

(1) フォームロード時に、第3図の配列 Toku に得意先コード、配列 Mei に得意先名を記憶する。なお、第3図の各配列は、添字で対応している。

配列

Toku 101 ~ 187
 (1) ~ (20)

Mei A A社 ~ T T社
 (1) ~ (20) (第3図)

(2) 第2図のように得意先コード、金額、代金設定を入力し、「処理」ボタンをクリックすると次の処理を行う。

① 得意先コードをもとに第3図の配列 Toku を探索し、第4図の配列 Dkin に金額を集計する。なお、代金設定が現金の場合は Dkin(1)~(20)、その他の場合は Dkin(21)~(40)を利用する。

配列

(A A社) ~ (T T社) (A A社) ~ (T T社)
 (現金計) (現金計) (その他計) (その他計)
Dkin (1) ~ (20) (21) ~ (40)

(第4図)

② 現金販売またはその他販売があった場合、現金比率(%)を次の計算式で求め、現金比率(%)が70以上の場合、判定を「○」として、第2図のように得意先名から判定までを Label1 に表示する。

$$\text{現金比率(\%)} = \frac{\text{現金計} \times 100}{\text{金額計}}$$

③ 入力時点までの総計と総計の現金比率(%)を求め、Label2 に表示する。

④ 現金比率(%)が70以上の得意先数を Label3 に、販売のなかった得意先数を Label4 に表示する。

(3) 表示に関する設定は、第2図のとおりとする。また、入力データにエラーはなく、操作は正常に行われるものとする。

```
Option Explicit
Dim Toku(1 To 20), Dkcd As Integer
Dim Mei(1 To 20) As String
Dim Dkin(1 To 40) As Long

Private Sub Command2_Click() (クリア)
    Call Syokyo
End Sub

Private Sub Command3_Click() (終了)
    End
End Sub

Private Sub Option1_Click() (現金)
    Dkcd = 1
End Sub

Private Sub Option2_Click() (その他)
    Dkcd = 2
End Sub

Private Sub Syokyo() (消去)
    Text1.Text = "": Text2.Text = ""
    Option1.Value = True: Dkcd = 1
End Sub
```

```
Private Sub Form_Load()
    Dim k As Integer
    Toku(1) = 101
    Mei(20) = "T T社"
    Call Syokyo
    Label1.Caption = "": Label2.Caption = ""
    Label3.Caption = "": Label4.Caption = ""
    For k = 1 To 40
        Dkin(k) = 0
    Next k
End Sub

Private Sub Command1_Click() (処理)
    Dim Tscd, Ritu, Kazu1, Kazu2, m, s, t As Integer
    Dim Hkin, SoKei, KinKei, GenKei, HokaKei As Long
    Dim Han As String
    (ア): HokaKei = 0: Kazu1 = 0: Kazu2 = 0
    Tscd = Val(Text1.Text)
    Hkin = Val(Text2.Text)
    m = 1
    Do Until (イ)
        m = m + 1
    Loop
    If Dkcd = 2 Then
        m = m + 20
    End If
    (ウ)
    Label1.Caption = ""
    For s = 1 To 20
        t = (エ)
        If Dkin(s) > 0 Or Dkin(t) > 0 Then
            KinKei = Dkin(s) + Dkin(t)
            GenKei = GenKei + Dkin(s)
            HokaKei = HokaKei + Dkin(t)
            Ritu = Dkin(s) * 100 / KinKei
            If (オ) Then
                Han = "○"
                Kazu1 = Kazu1 + 1
            Else
                Han = ""
            End If
        End If
        Label1.Caption = Label1.Caption & _
            Mei(s) & " " & _
            Format(KinKei, "#,###,##0") & " " & _
            Format(Dkin(s), "#,###,##0") & " " & _
            Format(Dkin(t), "#,###,##0") & " " & _
            Format(Ritu, "##0") & " " & _
            Han & Chr(13) & Chr(10)
    Next s
    SoKei = GenKei + HokaKei
    Ritu = GenKei * 100 / SoKei
    Label2.Caption = _
        Format(SoKei, "#,###,##0") & " " & _
        Format(GenKei, "#,###,##0") & " " & _
        Format(HokaKei, "#,###,##0") & " " & _
        Format(Ritu, "##0")
    Label3.Caption = Format(Kazu1, "#0")
    Label4.Caption = Format(Kazu2, "#0")
End Sub
```

(注) 第2図の表示は見やすく示してある。

(平成23年 1月30日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成22年度 (第44回) 情報処理検定試験プログラミング部門 第2級

解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1			問 2		
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
			回		

小 計

..... [COBOL] ・ [イベント駆動型BASIC]

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

【7】

(ア)	
(イ)	
(ウ)	
(エ)	
(オ)	

試験場校名	受 験 番 号	選 択 言 語	
		COBOL	イベント駆動型 BASIC

小 計

合 計

選択言語を で囲むこと

(平成23年 1月30日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成22年度 (第44回) 情報処理検定試験プログラミング部門 第2級

審査基準

【1】

1	2	3	4	5
イ	カ	ケ	ア	エ

各2点
計10点

【2】

1	2	3	4	5
ウ	コ	キ	オ	ク

各2点
計10点

【3】

1	2	3	4	5
イ	イ	ア	ウ	ウ

各2点
計10点

【4】

問1			問2		
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
ウ	イ	カ	3回	200	イ

問1 各2点
問2 各3点
計15点

小計
45

..... [COBOL]

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ク	キ	オ	コ	イ

各3点
計15点

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
エ	カ	ケ	ウ	ア

各4点
計20点

【7】

(ア)	GENKEI
(イ)	TOKU (M) = TSCD
(ウ)	COMPUTE DKIN (M) = DKIN (M) + HKIN
(エ)	S + 20
(オ)	RITU >= 70

各4点 計20点

試験場校名	受験番号	選択言語		小計	合計
		COBOL	イベント駆動型 BASIC	55	100

選択言語を で囲むこと

(平成23年 1月30日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成22年度 (第44回) 情報処理検定試験プログラミング部門 第2級

審査基準

【1】

1	2	3	4	5
イ	カ	ケ	ア	エ

各2点
計10点

【2】

1	2	3	4	5
ウ	コ	キ	オ	ク

各2点
計10点

【3】

1	2	3	4	5
イ	イ	ア	ウ	ウ

各2点
計10点

【4】

問1			問2			小計
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	
ウ	イ	カ	3回	200	イ	

問1各2点
問2各3点
計15点

45

..... [イベント駆動型BASIC]

【5】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
ク	キ	オ	コ	イ

各3点
計15点

【6】

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
エ	カ	ケ	ウ	ア

各4点
計20点

【7】

(ア)	Genkei = 0
(イ)	Toku(m) = Tscd
(ウ)	Dkin(m) = Dkin(m) + Hkin
(エ)	s + 20
(オ)	Ritu >= 70

(注) 大文字, 小文字および空白は問わない。

各4点 計20点

試験場校名	受験番号	選択言語	小計	合計
		COBOL <input checked="" type="radio"/> イベント駆動型 BASIC	55	100

選択言語を で囲むこと